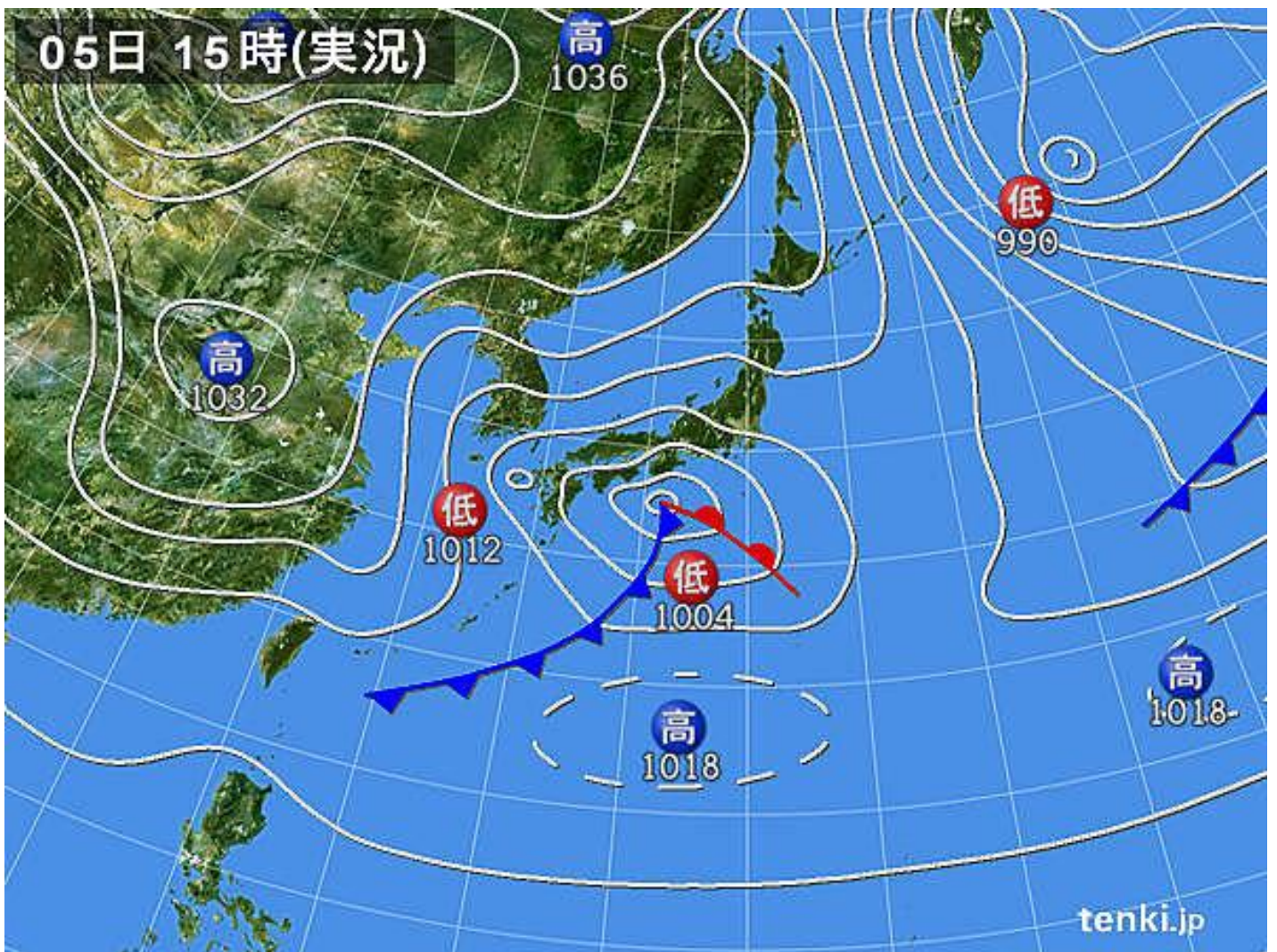


# 温泉水で雪融かし

～役場職員の心意気に感謝～

2月5日の午後から6日の午前にかけて、関東地方(群馬県地方平野部)は久しぶりに雪となり、約7～8cmの雪が積もりました。



【南岸低気圧の影響で降雪】

## 【除雪作業】

午前 4 時に役場職員が集合し、川俣駅、役場、こども園等各施設に分かれました。我々平野部の住人にとって降雪は立派な災害で、町民の皆様が事故や怪我をしないようにと除雪を行いました。

第93回町長コラムでご紹介しましたB & G財団からいただいた油圧ショベル2機が大活躍しました。



【B & G財団からの油圧ショベル機で除雪の様子】

## 【新しい強い味方】

また、明和町には今回新たな強い味方が出現いたしました。川俣駅前から湧き出した温泉のお湯です。雪を融かすために是非使いたいと職員から提案がありました。



44度の温泉水は、川俣駅前、役場、こども園、保健センター、海洋センター、老人福祉センター、公民館、キャンパックホール・・・と次々に除雪、融雪を行いました。そして、午前7時にはほとんどの雪を片付け、8時半からの平常業務を行うことができました。



【温泉水で川俣駅前融雪の様子】

また、都市建設課では5日の夜から各業者に道路の除雪依頼し、6日午前3時から、県道に荒井建設(株)のグレーダーが、町道主要幹線には(有)司建設と(有)明石工業のブルドーザーが出動し、空が明るくなる頃には積もった雪はきれいに片付けられていました。

## 【安全安心のまちづくり】

8時半過ぎに、館林警察署から交通事故件数についての電話がありました。「明和町は雪による交通事故は報告されておられません」と電話の対応をした職員は力強く答えておりました。朝早くから除雪・融雪に対応し、公務員として町民の皆様のお役に立てた！という満足感が職員から垣間見えました。そして、職員達はこれからも町のために誠心誠意頑張ってくれると確信いたしました。

職員の皆さん、大変お疲れ様でした。また、何かの時にはその力をフルに発揮して下さい。

令和6年2月22日

明和町長 富塚もとすけ